

## 2021 年度日本海洋学会第 1 回幹事会議事録

日時:2021 年 5 月 7 日(火)13:30~16:30

場所:Zoom を利用したオンライン開催

出席者:神田会長、伊藤副会長、岩本、梅澤、江淵、岡、乙坂、帰山、川合、高橋、土井、中野、西部、野口、三角、吉田、事務局(毎日学術フォーラム:平坂)

### 議題

#### 1. 議事録(案)承認(三角幹事)

2020 年度第 6 回幹事会の議事録(案)が確認され、承認された。

#### 2. 審議事項

##### (1) 入退会について(乙坂幹事)

2021 年 2 月から 3 月の入会者(7 名)と退会者(95 名)が承認された。2021 年 3 月末時点の会員数は、1400 名。

##### (2) シンポジウムの後援・協賛等について(乙坂幹事)

後援・協賛等について 2 件の依頼があり、承認された。

##### (3) 募集・推薦等の依頼(乙坂幹事)

公募・推薦 9 件、その他 3 件の依頼があり、学会ホームページにて公開、メーリングリストにて配信等の対応がなされたことが報告された。

##### (4) 処理水海洋放出への対応について(乙坂幹事)

東京電力福島第一原子力発電所における処理水の海洋放出への海洋学会の対応の基本方針が提案され、承認された。

##### (5) 会費 3 年未納者について(乙坂幹事)

会費 3 年未納者について確認し、今後、幹事会を中心に声かけを行うことになった。

##### (6) 2020 年度事業報告について(乙坂幹事)

2020 年度事業報告について審議し、一部修正の上、承認された。

##### (7) 2021 年度事業計画について(乙坂幹事)

2021 年度事業計画について審議し、一部修正の上、承認された。

##### (8) 2020 年度決算および 2021 年度予算について(西部幹事)

2020 年度決算および 2021 年度予算について審議し、一部修正の上、承認された。

##### (9) 2021 年度春季評議員会及び総会議事次第について(乙坂幹事)

2021 年度春季評議員会及び総会議事次第について審議し、一部修正の上、承認された。

### 3. 報告事項

#### (1) 会長(神田会長)

日本海洋学会の法人化に関して、秋季評議員会で大まかな案を提案する方向で進める旨述べられた。

日本学術会議で策定している学術の大型研究計画に関するマスタープランに関連して JpGU におけるヒアリングが 6 月 26 日に実施されることが報告され、日本海洋学会としての対応の方向性が示された。

Frontiers in Marine Science における IMBeR に関連する特集号の題名に不適切な海の呼称が使われていた問題とその対応について報告された。

各賞の選考委員会の開催状況について報告された。

#### (2) 研究発表(土井幹事)

今後の大会の開催予定について報告された。

2021 年度秋季大会の開催方式は、オンラインと現地開催を併用することを基本とし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては完全オンライン開催とする方針であることが確認された。

2021 年度秋季大会におけるシンポジウムの扱いについて協議した。

2022 年度秋季大会にむけて大会ウェブサイトの改訂(発表・参加申込み時に会員のステータスを確認する仕組みを導入すること等)を検討していることが報告された。

#### (3) 選挙(中野幹事)

選挙の投票をオンラインで実施する方法について検討していることが報告された。

#### (4) 編集

##### ① JO(江淵編集委員長)

JO (Vo. 75(1)から Vol. 77(3))の発行状況、投稿・受理状況について報告され、特集セクションの発行の見通しについて報告された。

##### ② 海の研究(吉田編集委員長)

2021 年度の活動方針が報告された

2020 年度の活動実績が報告された。海の研究、第 29 巻 3-6 号、第 30 巻 1, 2 号を発行したことが報告された。

2021年度の活動計画が報告された。海の研究、第30巻3-6号、第31巻1,2号を発行する予定であることが報告された。

③ ニュースレター(岩本編集委員長)

JOS ニュースレター(第11巻1号)の発行準備状況について報告された。

(5) 広報委員会(帰山幹事)

2021年度の広報委員の委嘱について報告された。

広報委員会が4月26日に開催されたことが報告された。

JpGU2021に関連して、ブース展示、メーリングリストやバナーによる出展者の紹介、30秒CM、クイズラリーへの参加、出展者ポップアップを実施することが報告された。

秋季大会で実施する80周年記念シンポジウムが一般向けの公開シンポジウムとして実施されることが確認された。

秋季大会で若手向けに進路紹介等のナイトセッションの企画を検討していることが報告された。

(6) 海洋観測ガイドライン編集委員会(乙坂幹事)

4月16日に編集委員会が開催されたことが報告された。

2021年度の編集委員について報告された。

(7) 海洋環境問題研究会(梅澤幹事)

5月12日に海洋環境問題研究会の総会が開催され、会長の交代について審議される予定で、承認された場合、評議員会に諮られる予定であることが報告された。

(8) 沿岸海洋研究会(梅澤幹事)

5月10日に会則の変更が審議される予定で、承認された場合、評議員会に諮られる予定であることが報告された。

(9) 教育問題研究会(川合幹事)

女子中高生夏の学校がオンラインで開催される予定で、海洋学会として申込みをしたことが報告された。

東大海洋教育センターが中心となって、海洋教育学会の設立が計画されていることが報告された。

(10) 研究に関する将来構想WG(高橋幹事)

研究に関する将来構想WGにおいて取りまとめている総説の原稿が完成し、パブリックコメントの受付を行っていることが報告された。今後、パブリックコメントをふまえて改訂を行い、「海の研究」に投稿する予定であることが報告された。

(11) 水産・海洋科学連絡協議会(伊藤副会長)

会長から報告のあった不適切な海の呼称の問題について、水産・海洋科学連絡協議会を通じて対応を行っていることが報告された。

(12) 80周年記念WG(乙坂幹事)

80周年記念事業の目的、事業概要、スケジュール案について報告された。

以上